

2026年度 兵庫県都市選抜交流大会 大会要項

- 1 目 的 指導者と選手が一体となって技術の向上を目指すため、各地域の一定レベルに達している選手とトレセンスタッフを招集し、選手は同レベルでの切磋琢磨を、また指導者は指導方法および指導方針の共通理解を図ることを目的とする。
- 2 日 時 2026年8月22日(土)・8月23日(日)
- 3 会 場 しあわせの村 多目的運動広場
- 4 主 催 一般社団法人 兵庫県サッカー協会
- 5 主 管 一般社団法人 兵庫県サッカー協会 第4種委員会・第4種技術部会
- 6 協 力 株式会社 モルデン
- 7 参加資格
 - 1) 日本サッカー協会第4種に登録した選手であること。
 - 2) 県下13地区の5年生以下で編成した選抜チームであり、20歳以上の指導者1名以上が試合に同行すること。
 - 3) 事前にチーム登録・選手(8名以上10名以内)のエントリー表を提出した者(以下「登録選手」という。)とする。
 - 4) 大会参加チームは、16チーム(各都市協会1チーム+北摂、西宮、神戸は2チーム)とする。
 - 5) 選手は、必ずスポーツ傷害保険に加入し、参加について保護者および所属チームの同意を得ていること。
- 8 交流大会の内容は、次のとおりとする。
 - ① 本大会は8人制で行う。登録選手の中から基本的には、前後半入れ替えとする。
 - ② 試合時間は12分1本とする。
 - ③ 各チームは、大会を通して、選手のプレー時間を均等にするように努める。
 - ④ 交代は交代エリアにて自由な交代とする。ただし、GKの交代のみ主審に告げ、アウトオブプレーに行う。
 - ⑤ 審判は1人制とする。
- 9 ユニフォーム等
 - 1) 靴はゴム底またはゴム質のポイントに限る。
 - 2) ユニフォームは、GKを含め出場選手全員必ず色違いを2セット(シャツ・パンツ)用意し、背番号は今大会期間中統一した番号を使用すること。
- 10 熱中症対策 大会当日の天候状況により、試合の中間時に飲水タイム(1分間)およびクーリングブレイク等を講じる。
- 11 雨天時
 - 1) 雨天決行。但し、天災、警報等(開催地での気象など)で開催が危ぶまれる場合は、県協会第4種委員会と技術委員会で協議し決定する。
 - 2) 大会中急な天候の変化による落雷等の危険性が高まった時は、直ちにその試合を停止し平穩になってから再開(リスタート)する。当日に再開できない場合は、4種委員会と技術委員会で協議検討し、チームに通知する。再開方法は、当日行う場合と同様のリスタートとする。
- 12 規律フェアプレー 大会参加選手および指導者は、競技規定を遵守し、JFAサッカー行動規範に則り大会に臨むこと。
 - 1) 選手・指導者は、相手選手のみならず自軍選手に対してもリスペクトの精神と態度で臨むこと。
 - 2) 応援者(含、保護者)は、少年少女スポーツであることをわきまえ、その言動には十分注意すること。
 - 3) ベンチ入りする指導者1名は日本サッカー協会公認指導者ライセンスを有すること。
- 13 優秀選手 優秀選手に選出された選手は、県トレセンU-11の活動に参加する権利と義務を有し、当該チームはこれに協力することの義務を負うこととする。
- 14 疾病予防
 - 1) 選手は、予め医師の診断を受け、異常の無いことを確認したうえで参加出場すること。
 - 2) 選手・指導者は、身体に異常を感じた場合、参加出場することの無いようにすること。
 - 3) 負傷した時の処理は、協会は一切責任を追わないので当該チームが責任を持って行うこと。
- 15 審判 審判は大会本部にて割当する。
審判服を着用すること。
- 16 参加費 1チーム 10,000円
- 17 大会の問合せ(但し、出場チーム代表から、地区4種技術部長へ問合せください。)
 - 1) 兵庫県サッカー協会第4種委員長 廣村尚良
 - 2) 兵庫県サッカー協会第4種技術部長 長森恵介

18 その他

各都市1名会場設営、撤収をお願いします。

① 第1試合目・第2試合目チーム＝会場準備 ②第11試合・第12試合のチーム＝会場の撤収
大会本部でテントの用意は出来ませんので、各地区で雨や熱中症等の対策をお願いします。
なお、施設内で火気の使用は禁止です。